

5月1日(金曜日)「ソロモン(3)神のお応え」

【新改訳 2017】

Ⅰ 列王記 4・29、30

「神は、ソロモンに非常に豊かな知恵と英和と、海辺の砂浜のように広い心とを与えられた。それでソロモンの知恵は、東のすべての人々の知恵と、……エジプト人のすべての知恵とに勝っていた。」

ソロモンが夢の中で最初に願った祈りは、神が約束されたとおりに応えられたのでした。

彼の祈りは、自分の若輩さと無力さをわきまえた正直な祈りでした。そのような祈りを神はないがしろにはされません。そればかりではなく、彼が願ったことの何倍も豊かなもの(知恵と英知と広い心)を与えてくださいました。

彼は王としての判断力を求めたのですが、神が与えてくださった賜物はさらに豊かなもので、多くの箴言を語り、詩篇を歌い、周囲の国々の王たちや人々にまで知られました。また、平和の基にもなりました。

自分をわきまえた、主のみこころにかなう祈りを、神は豊に祝福してくださることを教えられています。正直に祈りましょう。

～祈り～

主よ。あなたは約束を守られるお方で、その祝福は実に大きいものであることを感謝いたします。正直な祈りを祝福してくださることを感謝いたします。

【学びのために】

Ⅱ 歴代誌1・7-13参照